

# かとうせきかいらんぼん 可動堰回覧板

平成22年3月1日号 (No.56)  
国土交通省北陸地方整備局  
信濃川河川事務所大河津出張所  
TEL 0256-97-2121  
E-mail shinano@hrr.mlit.go.jp

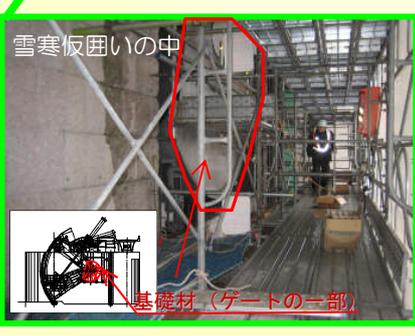
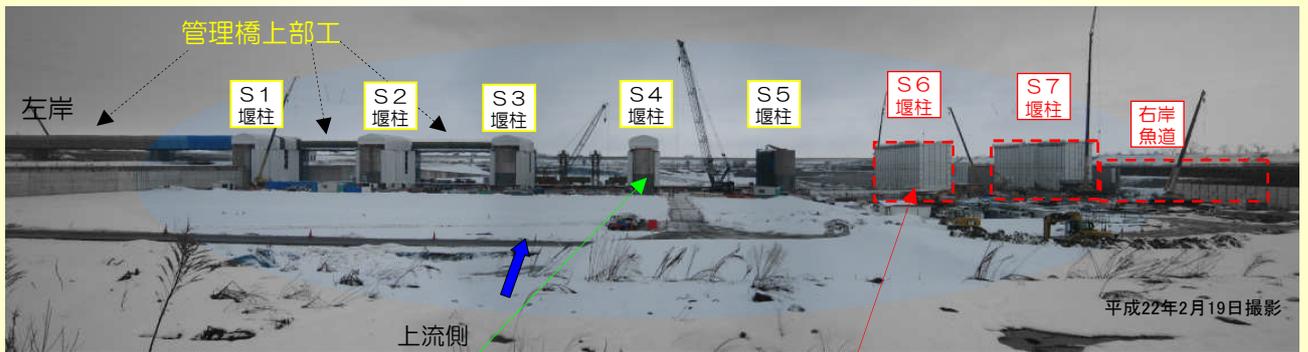
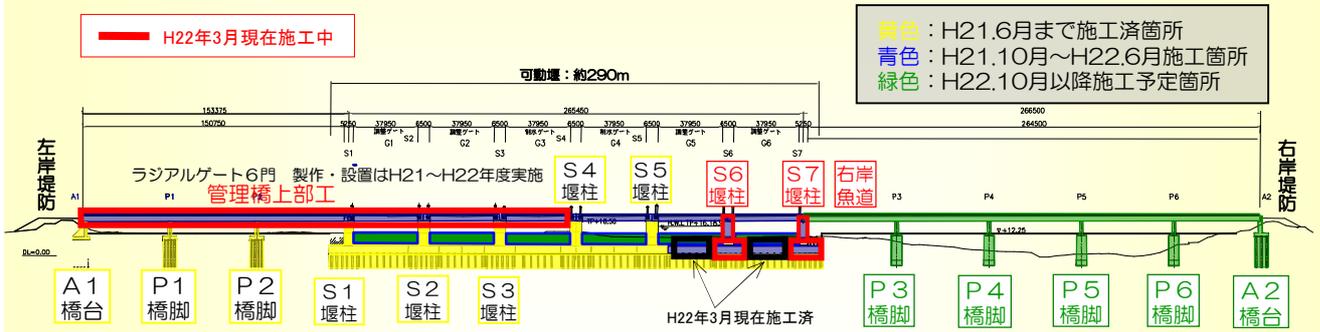
回覧

現在の可動堰の工事状況についてお知らせします。

## 冬期の可動堰本体工事の状況

今年は新潟市で81cmの積雪を記録し、「59豪雪」以来26年ぶりの大雪となるなど、県内各地で久しぶりに雪の多い冬となりました。可動堰工事現場も平成18年の工事着手以来初めての大雪となり、現場内では最大40cmの積雪を観測しました。(昨年の現場内では最大でも約20cmの積雪)

可動堰工事では、冬期間の雪と厳しい寒さから現場の作業環境を守るため、堰柱をシート等で囲う「雪寒仮囲い」を設置しています。このシートの中は屋外に比べやや暖かく、鉄筋やゲートの基礎材を組み立てる作業等を行っています。また、この雪寒仮囲いの中では、積雪50cmにも耐えられるよう設計していることから、今年の大雪の際も休むことなく作業をすることができました。

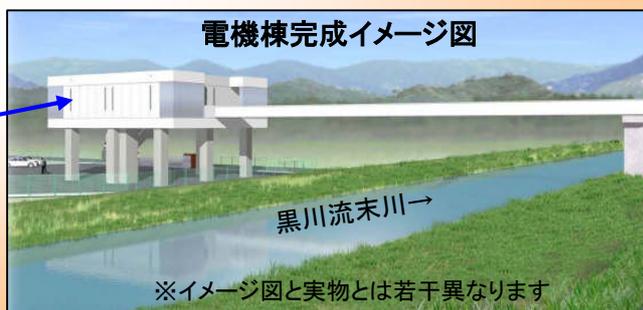


## 可動堰電機棟建築工事の進捗状況

電機棟は、新しい可動堰のゲートを動かすために必要な電源設備等を入れる建物です。構造は鉄筋コンクリート平屋建て(基礎は柱状)で広さは約60坪(約200m<sup>2</sup>)です。これまでに天井・外壁のコンクリート工事が完了し、現在、内装や照明などの室内工事を行っています。建築工事は3月末で完了し、その後順次発電機などの機器類を設置する予定です。



電機棟内部



電機棟完成イメージ図

黒川流末川→

※イメージ図と実物とは若干異なります

## 若手現場技術者からのメッセージ

### 可動堰本体工事への思い

私は、コンクリートポンプ車という機械を使用し、生コンクリートを型枠(構造物)の中に圧送する仕事をしています。可動堰本体工事の生コン打設には日々細心の注意を払い圧送しております。私がこの工事に携われてこれ良かったと思う事は、可動堰本体という歴史・地域に残る構造物を作りあげる作業に参加できた事と、色々な職種の方々の仕事を間近で見ることができ、良い勉強になったという事です。今後も、安全で色々な人とのふれあいを大切にして作業に取り組んで行きたいと思えます。そして堰本体の完成時には、子供にお父さんが作ったんだよと、自慢したいです。



サクセス産業中越株式会社  
吉岡 泰典(28歳)

### 可動堰本体工事への意気込み

私は、鉄筋工事業に携って、かれこれ8年の月日が経ちます。この大河津可動堰工事は、大規模な作業なので、経験が自分の勉強だと思い、日々努力して頑張っています。図面を見て、鉄筋が1本1本組まれて型になっていく時は成し遂げたという気持ちが大きく、自分の自信にもつながっていきます。後は完成に向かって全力を尽くし完成の喜びを感じたいと思っています。



株式会社ヒロイ  
室橋 勇樹(26歳)

大河津可動堰情報館ホームページから、毎月1日には可動堰回覧板の最新号をご覧頂けます。また、バックナンバーも合わせてご覧頂けます。アドレスは「<http://www.hrr.mlit.go.jp/shinano/kadouzeki/>」です。

『可動堰なんでも電話』を開設し、みなさんからのご意見・ご質問などをお待ちしております。  
0258-32-3134 (平日 AM9:00~PM4:00)

工事や河川に関することはなんでも大河津出張所へ Tel 0256-97-2121(建設監督官在所)  
大河津出張所 :大河津分水全般に関する工事監督・維持管理等  
建設監督官(可動堰改築担当):大河津可動堰改築事業に関する工事監督等

信濃川河川事務所

<http://www.hrr.mlit.go.jp/shinano/>

大河津可動堰情報館

<http://www.hrr.mlit.go.jp/shinano/kadouzeki/>

信濃川大河津資料館

<http://www.hrr.mlit.go.jp/shinano/ohkouzu/index.html>